

# Blender 起動 Tips

## 【症状】

Blender 2.78c をインストールして起動すると、コマンドプロンプトが一瞬だけ立ち上がりすぐに終了してしまう。Blender のショートカットからではコマンドプロンプトがすぐ閉じてしまうため、一見するとエラーメッセージなども確認できない。

## 【対処方法】

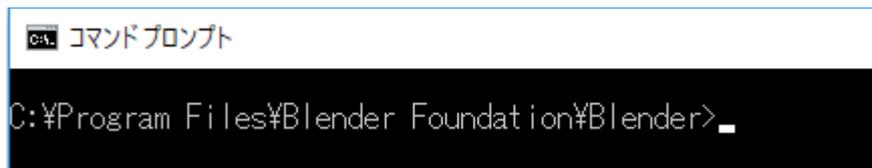
Windows メニューからコマンドプロンプトを立ち上げて、直接コマンドプロンプトを叩くことで様々な確認ができる。

### 1. コマンドプロンプトを立ち上げたら

「`cd C:¥Program Files¥Blender Foundation¥Blender`」を実行する。

(`cd` から後ろは `blender.exe` が保存されてるフォルダへのパス)

コマンドプロンプトが以下のようなになれば、コマンドプロンプトで正しくフォルダを参照できています。



```
Ca. コマンドプロンプト
C:¥Program Files¥Blender Foundation¥Blender>_
```

### 2. 「blender.exe」の後にオプションをつけると色々な方法で実行できるので…

1 の状態で「`blender.exe --debug-all`」を実行する。

「`--debug-all`」はデバックのメッセージをすべて表示させるオプション。

**「blender.exe -help」を実行すると、Blender のオプションが確認できます。**

### 3. 私の場合は以下のようなエラーメッセージが出ていました。

```
I0708 05:39:33.207995 7244 device_opencl.cpp:58] CLEW initialization succeeded.
```

```
Error: EXCEPTION_ACCESS_VIOLATION
```

最初はエラーの `EXCEPTION_ACCESS_VIOLATION` で検索していたのですが、このエラーメッセージは意味する事が多く、特定の原因と対処法を突き止めることは出来ません。(という事が分かった)

なので、前の行に着目し「`openCL`」関連のエラーなのかな？と見当をつけました。

そこで、色々検索していたら海外フォーラムで「`set CYCLES_OPENCL_TEST=NONE` を設定して起動すると幸せになる。私はこの問題で二週間無駄にした…」という人の書き込みを見たので、それに従って `bat` ファイルを作成しました。

#### 4. bat ファイルの作成。

メモ帳を開き、以下の内容を記述。

```
cd C:¥Program Files¥Blender Foundation¥Blender
set CYCLES_OPENCL_TEST=NONE
start blender.exe
```

ファイル名を「blender.bat」とし保存して実行したところ…うまく起動できました。

これは OPENCL のあるオプションを NONE にすれば解決できる問題だったというわけですね…

#### 【まとめ】

結局のところ、しっかりと原因と解決方法を理解したわけではありません。

ポイントは「**コマンドプロンプトからオプションを設定して直接実行すると解決のヒントが得られる**」という点にあります。

人によっては「Blender で使用する python のバージョンとパソコンにインストールされてる python のバージョンが違ったため、正しい python の参照先を指定した bat ファイルを作成したら解決できた」というパターンもあります。

なので、1度コマンドプロンプトから「blender.exe **-debug-all**」を実行してみて、エラーが出ている行から前をヒントに検索してみてください。

Blender のショートカットから起動する場合、blender が起動できなくてもコマンドプロンプトが閉じてしまいヒントを得られない為、実はここであきらめてしまった人は多いのかもしれない…

#### 【参考 URL】

Blender のオプションについて。

[https://wiki.blender.org/index.php/Doc:JA/2.6/Manual/Render/Command\\_Line](https://wiki.blender.org/index.php/Doc:JA/2.6/Manual/Render/Command_Line)